令和2年度 課の運営方針書

消防本部　中央消防署

1　課の運営方針

【課の使命】
　車両・資機材・人員を活用して、市民の生命・身体及び財産を火災から保護するとともに、水火災または地震等の災害を防除し、及びこれらの災害による被害を軽減することをもって市民の安心・安全を守ります。

【課の目標】
①「中高層火災防御対応の充実」
　近年、中高層建物の増加による立体的な訓練が求められており、これに対応するため訓練計画に基づき庁舎等を利用した実戦的な訓練を実施します。

②「特殊災害対応の充実及び救急隊員の知識・技能の向上と指導救命士を中心とした救急教育体制の強化」
　専門知識、技能を有する隊員の養成と特殊消防車両の効果的な運用を行うため、消防学校等教育、研修及び訓練計画に基づいた訓練を実施します。
　救急隊員の知識・技術の向上を図り、指導救命士を中心とした救急教育体制の強化充実に取り組みます。

③「防火対象物の計画的な予防査察の実施」
　年間計画に基づき、査察を実施し、重大違反対象物については是正指導を行うとともに市民へ公表します。

④「消防団との連携強化」
　消防団との連携を密にし強化充実に必要な連携した訓練を計画的に実施します。

⑤「働きやすい職場環境の整備」
　すべての職員が気持ちよく働きやすい職場づくりに取り組みます。

【働き方改革による業務改善等の取組】
　業務内容の効率化を図り、時間外勤務の削減に取り組みます。
　隔日勤務という特殊な勤務体制の中にあっても有給休暇取得の取り組みを進めます。

2　担当（係）の使命（果たす役割）

（警防1担当・警防2担当）
施設及び人員を活用して市民の生命、身体及び財産を水火災等から保護し、これらによる被害を軽減するとともに災害等による傷病者の搬送を適切に行うことを使命（任務）とし、課の目標に掲げた5つについて重点的に取り組みます。

3　課の経営資源

（1）課の体制

職員数	34 人	うち	正職員	34 人	・	会計年度任用職員	人

人件費	正職員	249,696 千円	会計年度任用職員	千円

※H30職員平均給与（　7,344　千円）ベース　　※予算計上額

（2）事業規模

歳入予算額	千円	歳出予算額	千円	（正職員人件費を除く）	担当予算事業数	事業

消防本部　中央消防署

４　課の中期目標（優先順）　第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果　（最終目標）
1	４　安心安全 ２　消防・救急体制の充実強化 １　消防力の充実	○職員の知識・技術の習熟及び消防団と連携した訓練を実施し消防体制の強化を図ります。
2	４　安心安全 ２　消防・救急体制の充実強化 ２　救急救助業務の充実	○指導救命士を中心とした救急業務に携わる職員の教育体制の充実、大規模災害等にかかる隊員の技術の強化、向上に努めます。
3	４　安心安全 ２　消防・救急体制の充実強化 ３　予防体制の強化	○法令違反対象物について、特に重大違反は公表するとともに是正指導を行います。 ○住宅用火災警報器の設置・維持管理についても市民への周知に取り組みます。